

1 級実技試験の出題形式と試験範囲

1級実技試験

1 級フィットネスクラブ・マネジメント技能検定実技試験は次のとおり実施します。

【試験概要】 実地試験（口頭試問及び面接試験）

店舗支配人が直面する試験科目及びその範囲に関する課題に対してどのように意思決定するか解答を準備し、これについて口頭試問を行う。

また、試験科目及びその範囲に関する過去の実務上の成果事例を論文として事前提出し、その内容についての面接試験を受ける。

【合格基準】 60点以上（100 点満点）

【実技試験科目及びその範囲】

試験科目及びその範囲	範囲の細目
実技試験 1. 店舗マネジメント	店舗経営に関する与えられた課題について、次に掲げる事項に関する知識を個別状況に応用し、優先順位等を的確に判断しながら創造的・論理的で実行可能性のある解決策を立案できること。 ①戦略・組織 ②営業戦略・営業管理 ③マーケティング ④計数・損益管理 ⑤人的資源管理 ⑥経営情報システム ⑦リスクマネジメント ⑧施設・設備管理
2. 顧客マネジメント	次に掲げる事項について、状況に即して適切な対応ができること。 ①状況に即して顧客への臨機応変の接客対応ができること ②顧客管理に関する戦略を立案し、その実行管理ができること ③クレームを受けた場合にその原因を突き止め、適切に対処するとともに、事後の改善につなげることができること

※ 変更がある場合には、フィットネスクラブ・マネジメント技能検定のウェブサイト上にてご案内致します。

論文の事前提出

論文は当協会が指定する該当ウェブサイトへアップロードし提出をして頂きます。

論文の詳細については受検票と一緒に郵送致します。

なお、PC 環境をお持ちでない方は、郵送にて提出して頂きます。